



2025（令和7）年12月10日

石川県より鉄道災害調査隊（RAIL-FORCE）が感謝状を授与されました

鉄道・運輸機構（以下「機構」）の「鉄道災害調査隊（RAIL-FORCE）」における支援活動が認められ、12月10日に石川県より感謝状を授与されました。

機構は、令和6年能登半島地震によって被災したのと鉄道に対し、早期復旧を支援するため、令和6年1月9日～10日に「鉄道災害調査隊（RAIL-FORCE）」を派遣しました。

鉄道施設に甚大な被害が確認されましたが、調査隊の調査結果も活用し、被災から約3か月後の令和6年4月6日に全線（和倉温泉～穴水：28.0km間）で運行が再開されました。のと鉄道ほか関係者のご努力に心から敬意を表します。

今後も鉄道の整備に要する土木・軌道・建築・機械・電気等の各分野の専門的な知見を活かし、鉄道事業者等の被災状況調査や復旧対策の策定等に技術支援を行い、地域の発展に貢献できるよう、引き続き努力してまいります。



馳 浩 知事

綿貫 正明 理事

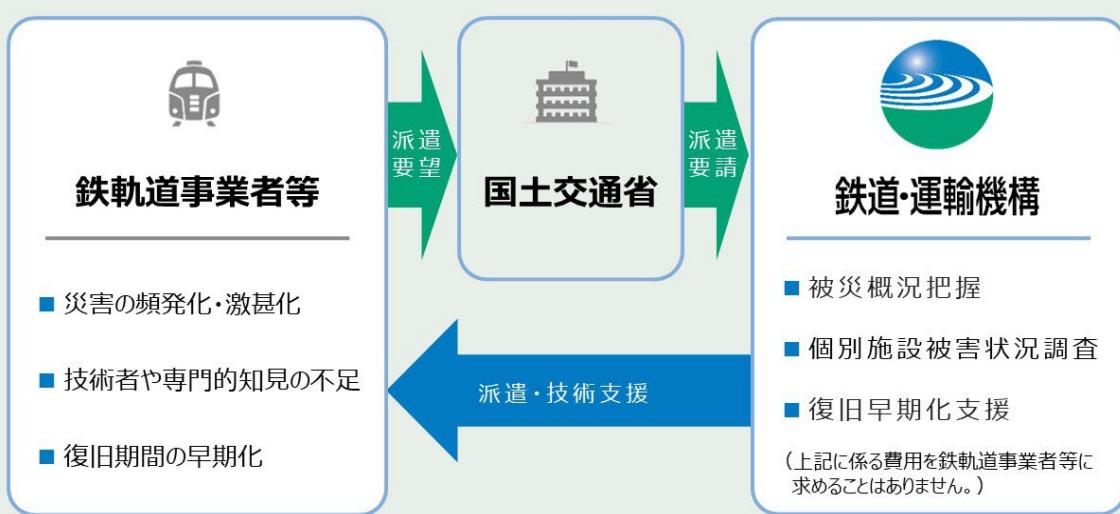
<本件に関するお問合せ先>
鉄道企画調査部 鉄道総合支援課
TEL 045-222-9059

◆のと鉄道への派遣について

<https://www.jrtt.go.jp/construction/achievement/noto.html>

鉄道災害調査隊（RAIL-FORCE）とは

鉄道・運輸機構「**鉄道災害調査隊（RAIL-FORCE）**」は、自然災害等により鉄軌道施設等が被災した場合、鉄軌道事業者等からの派遣要望を踏まえた国土交通省からの派遣要請に基づき、いち早く現地に出向き、新幹線の建設等で培った技術力を活用して、鉄軌道事業者等に被災状況調査などの技術的支援を行います。



鉄道・運輸機構